

# 黒から白へ：可視化が求められる AI の未来

【21 世紀交流サロン・葵丘 第 32 回開催のお知らせ】

NPO 21 世紀を創る会・みかわ

今年4月、愛知産業大学にスマートデザイン学科が新設されました。そこで今回は同学科教授であります伊藤庸一郎氏を講師にお迎えし交流サロンを開催いたします。

AI技術の最新ニーズは、ビッグデータ・ディープラーニングによるblack box AIからwhite box AIへと移行し始めています。それは「AIサービスのテラーメイド化」「認識から思考へ」「プロセスの可視化」としばしば表現され、欧州ではこれを「人間中心AI」と呼びます。

「人間中心AI」はGAFAを代表とする統括したリコメンドとは違い、個別のエクスペリエンスを誘う新しいAIビジネスには欠かせないものです。

それは、AIが出した結果が「わからない」から「わかる」というだけのことですが、・・・これがビジネスを変えます。

本講演では、エクスペリエンスデザインの現場から台頭し始めた「white box AI」の未来を感じていただければと思います。

皆様お誘いあわせのうえ、是非ご参加くださるようお待ちしております。

記

日時 令和元年9月5日(木) 18:00より

内容 I. スピーチタイム (18:00~)

【ゲスト】

愛知産業大学スマートデザイン学科教授  
株式会社 realis 代表取締役  
伊藤 庸一郎 氏

II. 交流会 (19:00~)

会費 お一人様 1,000円/回  
(交流会飲食代として、当日お持ちください)

場所 ききゅう 葵丘〔岡崎市明大寺町西郷中 39-77〕  
電話 57-1451 (名鉄東岡崎駅 南口 徒歩1分)

申込 ご参加いただける場合は、8月26日(金)  
迄に本会事務局へご連絡ください。

連絡先 NPO 法人 21 世紀を創る会・みかわ事務局  
担当 齋藤・花尻  
電話 64-2124 FAX 64-2125  
E-mail masumi.saitou@21cmikawa.jp



講師紹介

大阪大学大学院工学研究科環境・エネルギー工学専攻特任教授、同セキュアデザイン共同研究講座特任教授等を経て、2008年株式会社ソラ・ユニバーサルアーカイブスを設立。自身の開発したフロントエンドAI「Thinkey」が次世代のAIプラットフォームとして高く評価され、国内の有名企業数十社と共同事業企画を進行中。現在、愛知産業大学造形学部スマートデザイン学科教授(工学博士)、株式会社realis代表取締役。



NPO 法人 21 世紀を創る会・みかわ 行 (FAX: 0564-64-2125)

■参加申込書■ 9/5(木)18:00 第32回21世紀交流サロンに参加します。

お名前 \_\_\_\_\_

所属 \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_

Fax または  
E-mail \_\_\_\_\_